



# 2022年3月期 第2四半期 決算説明

2021年10月29日 クボテック株式会社

証券コード：7709

# 目次

1. 2022年3月期 第2四半期 連結業績概況
2. 2022年3月期 通期 連結業績見通し

# 1. 2022年3月期第2四半期 連結業績概況

# 2022年3月期 第2四半期 連結業績概況



- 売上高は前年同期比増収も、新型コロナウイルス感染症再拡大の影響で低調
- 概ね計画通り推移したが、損益面では経常赤字  
品質と採算を重視した販売戦略・経費削減など、事業構造改革を着実に進める

(単位：百万円)



(単位：百万円)



# 経営成績

- 客先設備投資への影響、営業活動の制限、前年同期比増収も依然低水準
- 損益は売上水準が低く赤字、製品構成の変化や内製の増加から赤字幅は縮小

(単位：百万円)

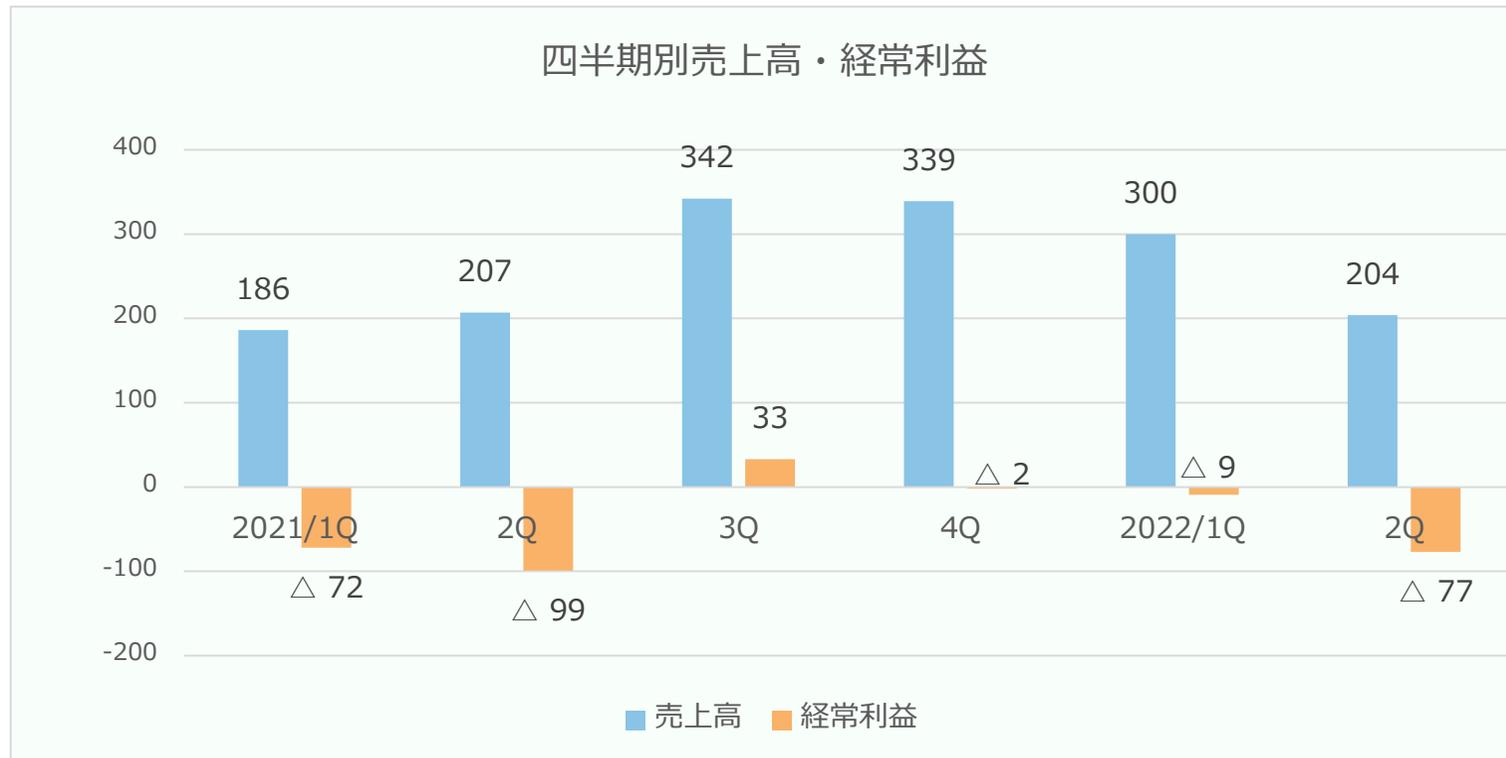
	2021/3 2Q実績 (A)	2022/3 5/14公表 2Q計画 (B)	2022/3 2Q実績 (C)
売上高	393	500	505
営業利益(△損失)	△ 166 (△42.3%)	△ 75 (△15%)	△ 84 (△16.7%)
経常利益(△損失)	△ 171 (△43.5%)	△ 80 (△16%)	△ 86 (△17.2%)
当期利益(△損失)	△ 171 (△43.6%)	△ 30 (△6%)	△ 29 (△5.8%)

前期同期 増減額 (C-A)	計画比 増減額 (C-B)
111	5
82	△ 9
84	△ 6
142	1

# 四半期別売上高、利益推移

- 1Q、2Qは、新型コロナウイルス感染症再拡大の影響、売上低下、業績は低調

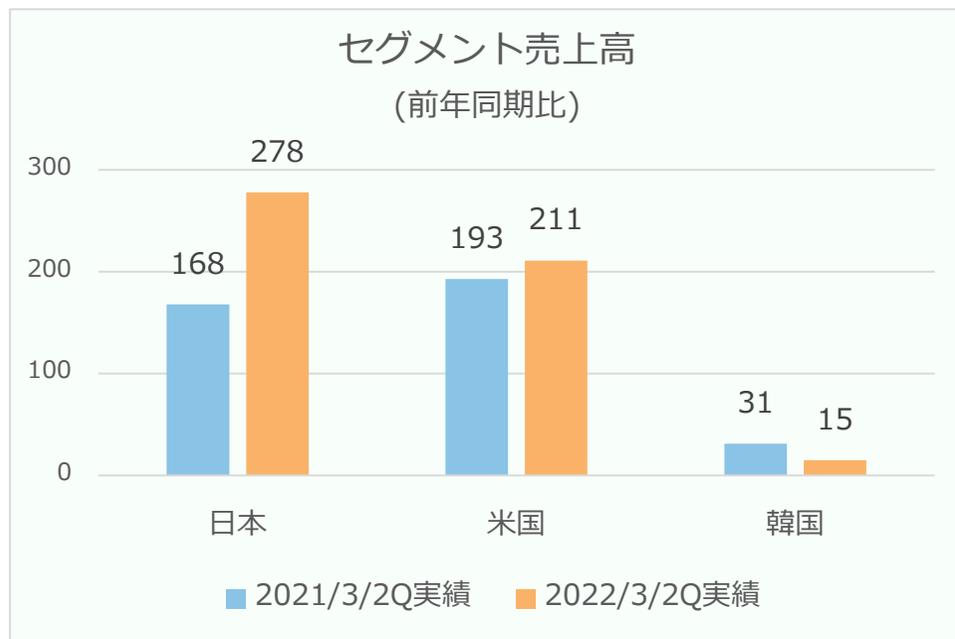
(単位：百万円)



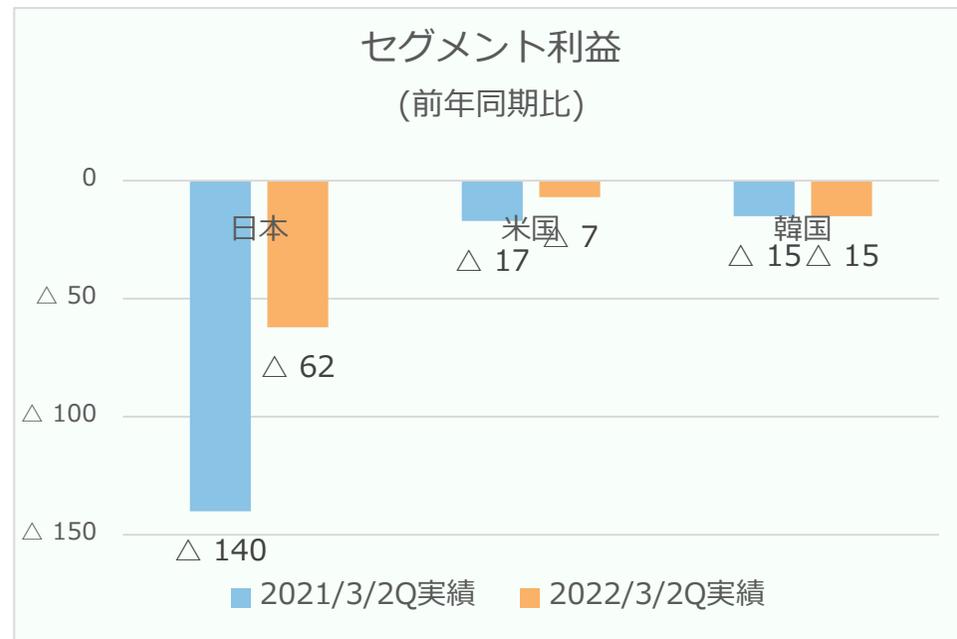
# セグメント別売上高、利益

- 日本では、画像処理外観検査装置の売上が前年同期を底に回復の兆し
- 米国では、製品保守により一定の収益確保、新製品3次元比較検証ソフトは伸び悩み
- 韓国では、韓国大手FPDメーカー向けの画像処理外観検査装置関連、納期延期で減収

(単位：百万円)



(単位：百万円)



# 貸借対照表

(単位：百万円)

	2021/3 期末 2021年3月31日	2022/3 2Q末 2021年9月30日
流動資産		
現預金	1,777	1,708
売上債権	436	200
棚卸資産	121	144
その他	△ 5	0
固定資産	201	196
資産計	2,531	2,250
流動負債	998	613
固定負債	415	560
負債計	1,413	1,174
資本金	1,951	1,951
利益剰余金	△ 794	△ 823
その他	△ 40	△ 51
純資産計	1,117	1,076
負債及び純資産合計	2,531	2,250

前期期末比 増減額
△ 68
△ 236
22
5
△ 4
△ 280
△ 385
145
△ 239
-
△ 29
△ 11
△ 41
△ 280

- 総資産は、  
前期末に比べ  
主に売上債権が減少
- 負債は、  
前期末に比べ  
借入金の返済などで減少
- 純資産は、  
前期末に比べ  
純損失の計上などで減少

# キャッシュ・フロー計算書

- 営業キャッシュは、売上債権の回収と減価償却費の計上などで、1億5千万円の収入
- 投資キャッシュは、ソフトウェアの取得などで8千万円の支出
- 財務キャッシュは、銀行への借入金返済の結果、1億4千万円の支出

(単位：百万円)

	2021/3 2Q実績	2022/3 2Q実績
I.営業活動によるキャッシュ・フロー	220	154
II.投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 90	△ 86
III.財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 131	△ 143
IV.現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 6	7
V.現金及び現金同等物の増加額	△ 7	△ 68
VI.現金及び現金同等物の期首残高	1,843	1,745
VII.現金及び現金同等物の期末残高	1,836	1,677

## 2. 2022年3月期 通期 連結業績見通し

# 2022年3月期 通期 連結業績見通し



- 通期予想は期初予想から下方修正、計画比減収で減益  
新型コロナウイルス感染症の影響長期化、新製品販売・設備投資動向への影響
- 新規事業・新製品の開発・販売、既存事業拡販で収益拡大、早期黒字化を目指す

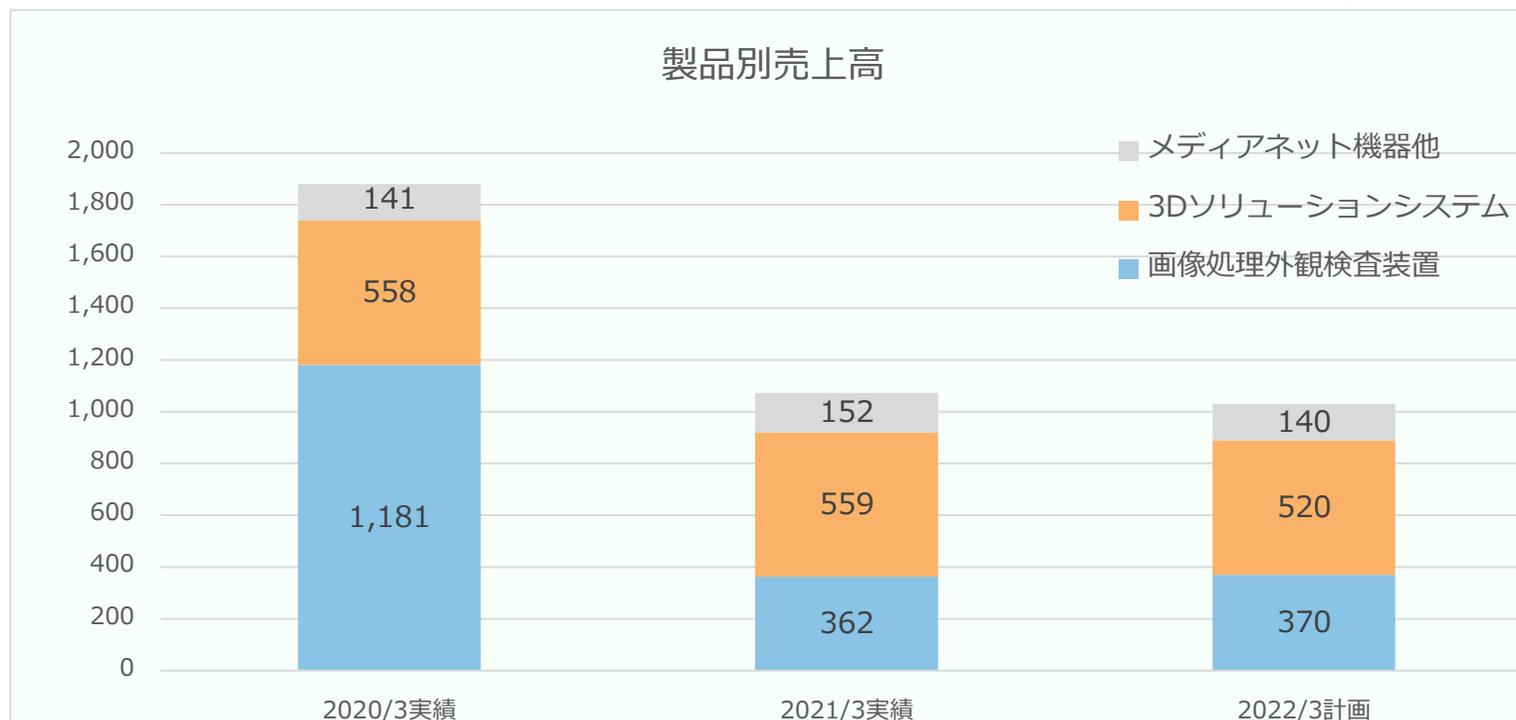
(単位：百万円)

	2021/3 通期 実績 (A)	2022/3 通期 5/14公表 計画 (B)	2022/3 通期 10/29公表 計画 (C)	前期比 増減額 (C-A)	前回計画比 増減額 (C-B)
売上高	1,074	1,200	1,030	△ 44	△ 170
営業利益(△損失)	△ 131 (△12.2%)	△ 55 (△4.6%)	△ 145 (△14.1%)	△ 14	△ 90
経常利益 (△損失)	△ 140 (△13.0%)	△ 65 (△5.4%)	△ 150 (△14.6%)	△ 10	△ 85
当期利益(△損失)	△ 116 (△10.8%)	△ 20 (△1.7%)	△ 95 (△9.2%)	21	△ 75

# 製品別売上高構成比

- 画像処理外観検査装置は、前期を底に回復基調も依然低水準
- 3Dソリューションシステムは、3次元比較検証ソフトウェアなど新製品販売に注力
- メディアネット機器は、公共関連の監視用機器が堅調

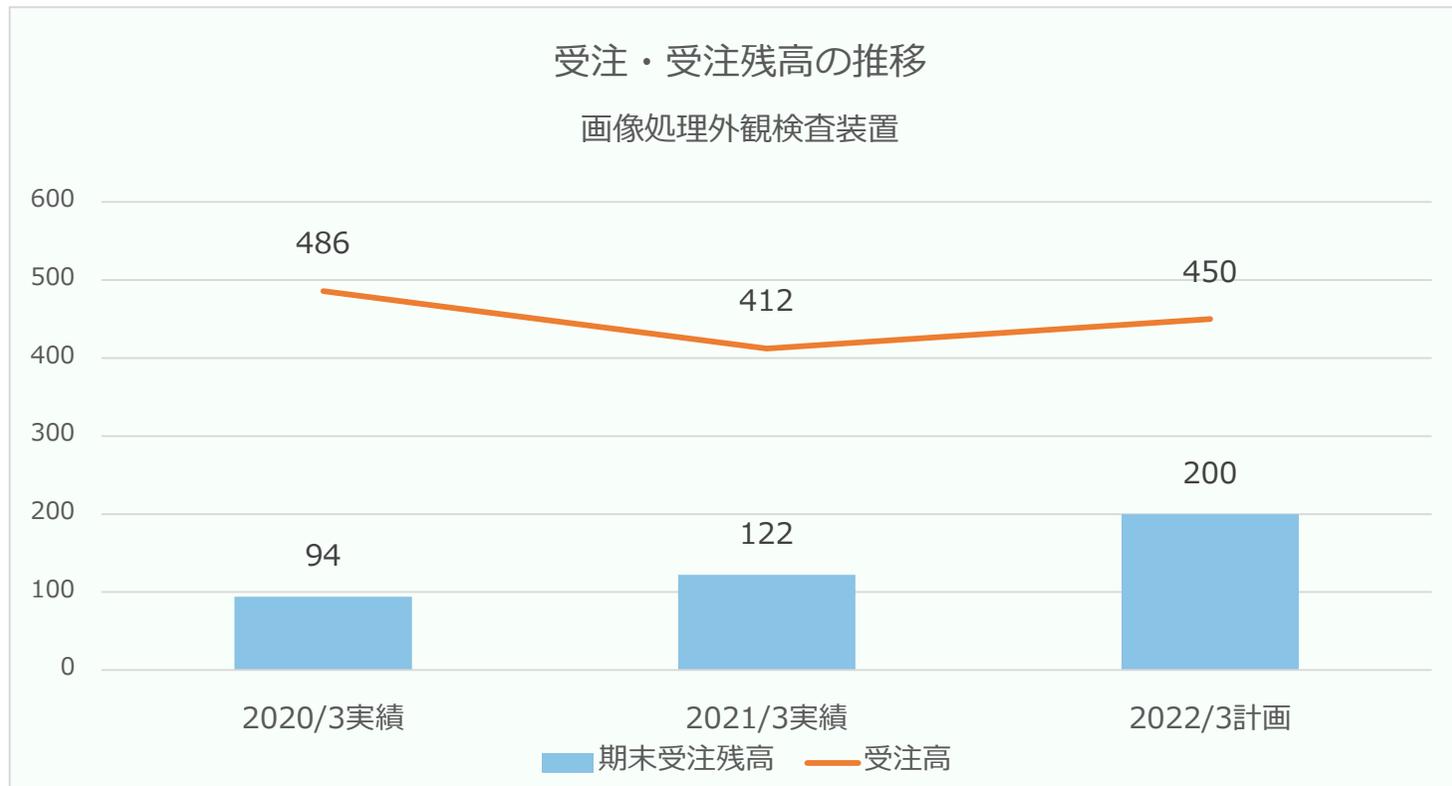
(単位：百万円)



# 受注高・受注残高の推移

- 受注、受注残高は、依然低水準で推移、徐々に増加傾向
- 機能性フィルム、次世代パネル向け検査装置の拡販に注力

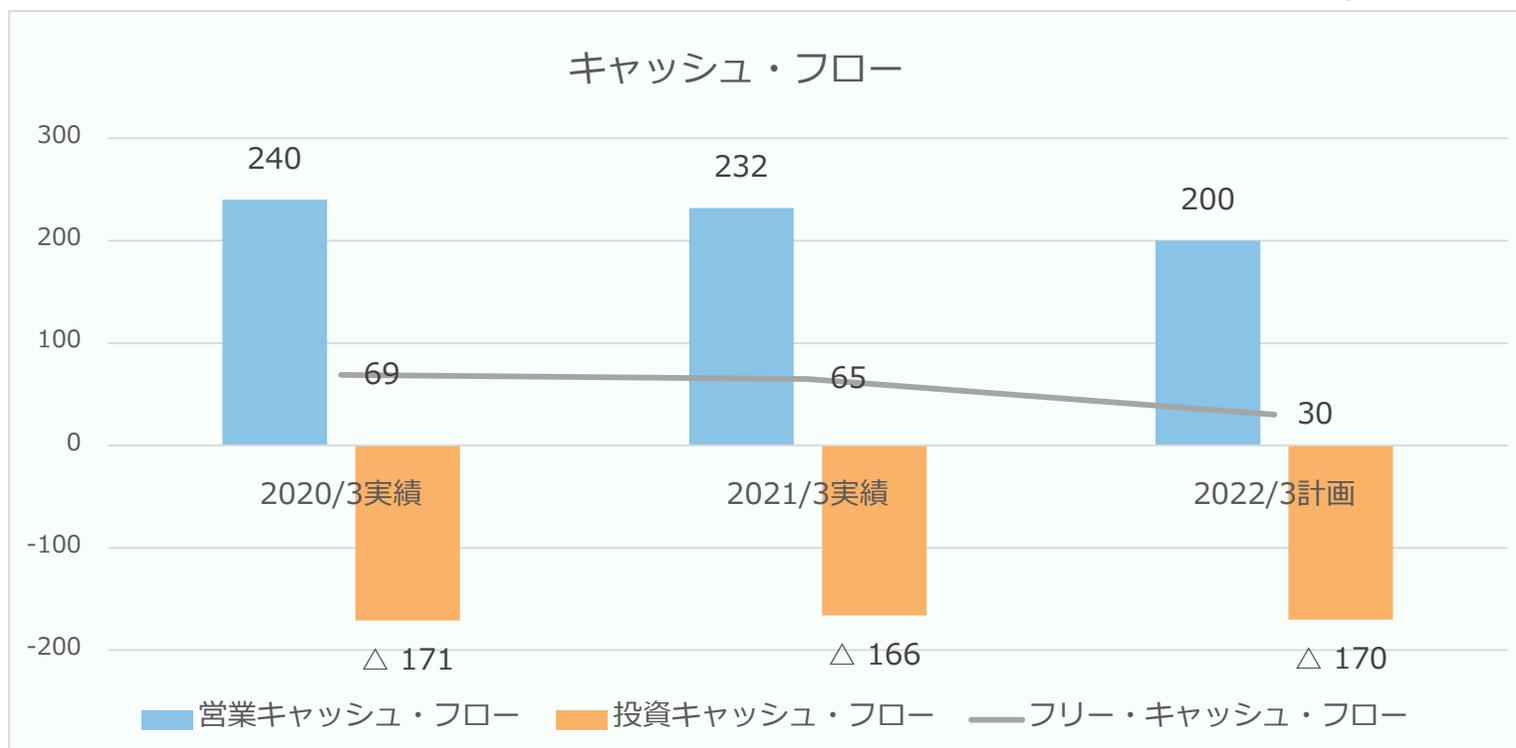
(単位：百万円)



# キャッシュ・フローの推移

- 営業キャッシュは黒字継続、投資キャッシュをカバー、当面資金繰り懸念はない
- 事業再構築、収益拡大で早期黒字化を達成

(単位：百万円)



本日はご参加頂き、誠にありがとうございました。

2021年10月29日 クボテック株式会社

**KUBOTEK**